

第4 1回産応協セミナー（旧スーパーコンピューティング・セミナー）開催報告

2018年度第1回目（通算第41回）となる産応協セミナー（旧称：スーパーコンピューティング・セミナー）は、「量子コンピュータ」をテーマに7月30日（月）にリファレンス新有楽町ビルにおいて開催されました。

参加者は、合計80名（一般参加者55名《正会員企業34名、非正会員企業18名、官庁3名》、運営委員1名、企画委員8名、コミュニティ委員2名、セミナーWGメンバー7名、事務局及び補佐2名、講師5名）でした。

今回のセミナーは、各方面から注目を集めている「量子コンピュータ」について、この分野の第一人者の先生方より最新動向やゲート型・量子アニーリング型のそれぞれの特徴についてまとめてお話を伺え、更に産業界の活用事例も聞けるということで高く評価され、参加募集の締切前に予定募集枠を超える応募を頂きました。（参加申込を頂きながらご期待に副えなかった方にはこの場をお借りして、お詫び申し上げます。）

夏の盛りの暑い午後ではありましたが、満員のセミナー会場では、受講者の皆さんのテーマに対する熱い思いが講師の方々にも伝わり、非常に内容の濃い有意義なセミナーとなったと思われま

《プログラム》（講師の方の敬称は省略させていただきます）

- 量子コンピュータの最新動向
株式会社野村総合研究所 上級研究員 藤吉 栄二
- 量子アニーリングが示す社会の未来像
東北大学大学院情報科学研究科 准教授 大関 真之
- ゲート型量子コンピュータと IBM Q Network
慶応義塾大学理工学部物理情報工学科 准教授 山本 直樹
- 量子コンピュータのビジネス活用事例
株式会社リクルートコミュニケーションズ 大石 壮吾
- 量子コンピュータで起こすIoT革命！！
株式会社デンソー先端技術研究所 寺部 雅能

